



maru maru

学生コーナー

今回のテーマ②

自然

人と人が繋がる 里山の豊かな自然。



明星大学
明星SATOYAMAプロジェクト

明星SATOYAMAプロジェクト



ホームページで最新の情報を発信しています!!

明星SATOYAMAプロジェクト 検索

自然豊かな明星大学のキャンパスやその周辺の里山を活用した、ユニークな取り組みを行っている明星SATOYAMAプロジェクト。様々な学部の学生や教職員が集まり、自由に活動をしています。里山での活動内容とその魅力についてお聞きしました。

明星SATOYAMAプロジェクトって何?

里山とは、人が関わることで生物多様性が保全された、二次的自然のことをいいます。明星SATOYAMAプロジェクトは、明星大学の日野キャンパスで行われているプロジェクトです。豊かな多摩の自然の残るキャンパスに9学部1学環が集結した総合大学であるという明星大学の魅力に着目した取り組みです。様々な学部の学生や教職員が大学の敷地やその周辺の里山を活用した取り組みをしています。里山での活動を通して、自分達にとつての新たな発見や気づきを得ることや地域の方々との交流を図ることを目的としています。

普段している学内での活動

取り組むことを大切にしており、普段の活動の参加は基本的に各自が自由としています。また、プロジェクトの加入についても、担当の柳川先生にメールを送るだけで加入できると簡単なものになっています。現在は35人と沢山の人が学部や学年、大学を問わず所属しています。

プロジェクト活動内容は、活動の前に集まり、話し合ってから決めています。今年の内での活動としては、蜜の生息地の確保のための敷地内での畑づくりなどをしていて、今後は学園祭に向けた準備をしていきます。

学外での活動について

場所は草を刈り、竹を切ることでスペースを作り、切った竹を使って道を形成するという作業を大学の1限の時間を利用して作っていました。畑づくりは、大学で畑としての利用が許可された場所が建築廃材を入れていた場所だったため、そこをまず掘って、石や廃材をある程度どかして、植物を植えられるようにしました。その畑では、ジャガイモやルッコラなどの植物を栽培しました。

今年の学外での活動の予定

今年は、イオンモール多摩平の森のSDG5フェスに参加しました。3階の四季の森ガーデンでバードコールの製作を体験してもらいました。バードコールとは、木にネジなどの金属を差し込んだものです。金属を回すことで、鳥の鳴き声のような音が出ることで、鳥をおびき寄せ、観察する道具です。また、バードコールの製作に使用する木

特に大変だった活動について

材は、大学で間伐された剪定枝で本来、廃棄される予定だった木で二酸化炭素の削減にもつながります。今回のイベントは、2日間で全8回開催され、それぞれ異なる学生が講師をつとめ、都市の緑地で鳥が果たす生態系ネットワークについて解説しました。定員制で実施しましたが、すべての回が満員となりました(15名×4回×2日間=120名)。



バードコールイベントの感想

自身の得意な部分を生かすことや、子どもとの関わりなど、貴重な体験が出来、自分自身もやっていた楽しかったです。また、子どもたちのバードコールづくりへの集中力の高さや、熱中度は凄まじく、驚きました。世の中では都市化の進行や、室内で遊ぶ子の増加問題等が囁かれています。これほどまでに興味を持って参加して下さる人々がいるということが分かり、少しほっこりした気持ちになりました。

このプロジェクトに参加していたことにより、色々な学部や学年の異なる人と関わることができました。様々な人と関わって活

明星SATOYAMAプロジェクトに参加して良かった点

プロジェクトの活動の中で、特に印象に残っているのは貯水池での植栽です。最初は貯水池を除草をするところから始めました。冬の貯水池での活動ということもあり、水が冷たかったり、ぬかるみに足を取られたり、とても過酷な作業でしたが楽しく取り組むことができました。今でも自分たちで植えた植物が成長しているのを確認すると、達成感があります。昨年の貯水池では、その後植えた植物が雑草に負けてしまったので、その反省を踏まえて、今年の冬は昨年よりも密植しようと思っています。

バードコールイベントの様子



自分で木を切る子ども



ドリルで穴をあけます



最後のやすりがけ



音が出るかな?~



明星SATOYAMAプロジェクトのロゴマークについて

明星SATOYAMAプロジェクトのロゴマークは、明星大学デザイン学部の学生によって作られました。ロゴマークの下部にある茶色で描かれた曲線は、明星大学が位置する緩やかな丘の上(多摩丘陵)を表しています。デザインの中央にある「メ」の文字は明星大学の最初の文字である「め」をカタカナとして置いたものであると同時に、様々な学部が集まって学びを進めていくクローリング活動の促進を願う「×」という意味も込められています。そして、「メ」の文字を囲む葉っぱで明星大学にある9学部+1学環をイメージされていて、黄色の「!」では活動を通して得られる発見や気づきを表現しています。



蜜の生息地整備



大学の敷地内での畑づくり



貯水池の植栽



廃材を活用したプランター